

## 所在地

### ドイツ

**Deutsche Forschungsgemeinschaft**  
German Research Foundation  
Kennedyallee 40 · 53175 Bonn, Germany  
Phone: +49 228 885-1  
Fax: +49 228 885-2777  
postmaster@dfg.de  
www.dfg.de

Photos: E. Lichtenscheidt, DFG; Matheon; W. Thieme, dpa/pa; September 2010

**DFG Office North America**  
1776 I Street, NW, Suite 1000  
Washington, DC 20006, USA  
northamerica@dfg.de  
www.dfg.de/northamerica

**DFG Office North America**  
871 UN Plaza, 15<sup>th</sup> Floor  
New York, NY 10017, USA  
northamerica@dfg.de  
www.dfg.de/northamerica

**DFG Office Russia/CIS**  
1. Kazačij Pereulok 5/2  
119017 Moscow, Russia  
russia@dfg.de, www.dfg.de/russia

**DFG Office India**  
2, Nyaya Marg, Chanakyapuri  
110021 New Delhi, India  
india@dfg.de, www.dfg.de/india

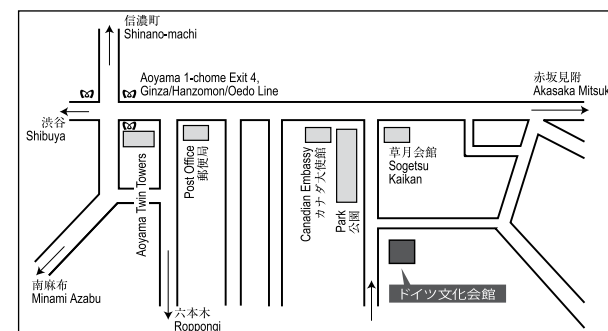
**Sino-German Center  
for Research Promotion**  
Shuangqing Lu 83  
Beijing 100085, China  
center@sinogermanscience.org.cn  
www.sinogermanscience.org.cn

Basic layout: beesscom, Berlin; Design: Tim Wübben, DFG;

## 所在地

### 日本

**ドイツ研究振興協会(DFG)日本代表部**  
〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56  
Phone: + 81 3 3589 2507  
Fax: + 81 3 3589 2509  
japan@dfg.de  
www.dfg.de/japan/en



### アクセス

**M** 青山一丁目駅 4番出口より徒歩8分  
(都営大江戸線・東京メトロ銀座線・半蔵門線)

**M** 赤坂見附駅 A出口より徒歩10分  
(東京メトロ銀座線・丸の内線)

## DFGの国際活動



欧州以外の国のパートナー機関との協定

DFGはすべての助成プログラムにおいて、研究者同士の国境を超えた連携を促進しています。

DFGは国際共同研究、研究者のモビリティ、ドイツの大学の国際化を振興しています。また、さまざまな国際機関・委員会のメンバーも務めています。

近年は、ワシントン、ニューヨーク、モスクワ、ニューデリー、東京の国外事務所、また北京の中国・ドイツ研究振興センターを拠点に、世界中の研究先進地域で活動の場を広げ、研究者の連携強化と各国の助成機関との関係増強を図っています。2009年4月、DFG日本代表部が東京に設立されました。DFGは日本-ドイツ科学共同研究の強化と継続を総括的に進めるべく取り組みを広げています。

ヨーロッパでは研究ネットワークの拡充に力を入れるとともに、研究政策や研究助成を通じて二国・多国間の連携を推進し、欧州研究圏の構築を後押ししています。



Deutsche Forschungsgemeinschaft  
German Research Foundation

**ドイツ研究振興協会**

## ドイツ研究振興協会について



ドイツ研究振興協会 (DFG) は、基礎研究の促進を担うドイツ最大の研究助成機関です。

DFGは、自然科学と人文科学の全分野に関わる大学や研究機関の研究プロジェクトをサポートしています。透明性の高い競争選抜により、優れたプロジェクトを選定することで、最高レベルの研究を推進し、国際共同研究を積極的に奨励します。また、若手研究者の育成や、教育・学術界における男女共同参画の促進にも力を入れています。

組織的には私法上の協会です。現在ドイツの大学、研究機関、学術団体、科学アカデミーが加盟しています。

助成資金は、ドイツ連邦政府及び州政府、EU（欧州連合）や個人寄付から受けており、年間予算は20億ユーロに上ります。

## DFGの活動概要

### 貢献

ドイツ最大の公的研究助成機関として、国内の広範なプログラムを通じて全分野を管轄し、研究コミュニティのさまざまなニーズに応え、各分野への貢献を果たしています。

### 支援

アカデミックキャリアの形成や、若手研究者の育成を支援しています。

### 助成

競争選抜による、最高レベルの研究プロジェクトを助成しています。

### 奨励

全ての助成プログラムにおいて、研究者の国際共同研究を奨励しています。

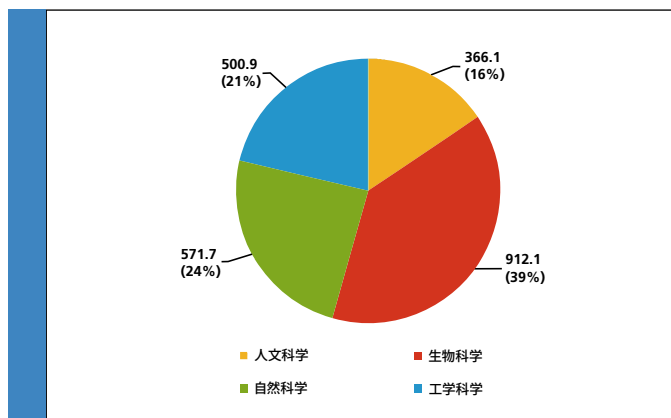
### 強化

国内・多国間における産学連携を強化しています。

### アドバイス

議会や公的機関の学術研究に関連する案件へのアドバイスを行っています。

2009年度 分野別助成金配分 (単位: 百万ユーロ)



## 日本における活動



### 情報サービス

▶ 日本とドイツの二国間で提携している助成に関する情報を収集し、学界に提供しています。

### 交流

▶ ミーティング、パネルディスカッション、ワークショップなどを通じて、研究者、大学、研究機関の交流の機会を提供しています。

### 周知

▶ 日本とドイツの共同研究とその将来性を広く周知させるべく貢献しています。

### 若手研究者への支援

▶ 様々なプロジェクトや二国間のリサーチ・トレーニング・グループを通じて、日本とドイツの優秀な若手研究者を支援しています。

### 共同研究の編成と拡充

▶ 日本とドイツを開催地とした学術会議を企画・実施しています。  
▶ 日本とドイツの研究者の合同研究プロジェクトを、継続的に活性化すべく、枠組み条件を構築しています。

### 相互活用

▶ 日独/欧州の助成機関の間に、学界主導の共同研究向けガイドライン及び助成政策を検討・明確化する機会を提供しています。

### 機関の連携

▶ 日本の助成機関と連携し、二国間の共同研究の機会を提供しています。

▶ 日本学術振興会 (JSPS) との連携例:  
日独共同大学院プログラム、日独の大学院博士課程在学者の共同教育研究の拡充を目指した国際ナショナル・リサーチ・トレーニング・グループ (IRTG) を実施。

▶ 科学技術振興機構 (JST) との連携例:  
ナノエレクトロニクス、神経科学の分野における日独の研究交流およびナノエレクトロニクス分野における日独の研究グループを対象とする共同研究型、戦略的国際科学技術協力推進事業を実施。

